授業改善推進プラン　　成果と課題

教科（　　数　学　　）　　学年（　　1学年　　）

目指す授業

数学の楽しさやよさを実感できる授業

授業・アンケート等の課題分析

【質問調査の分析】

「目標の提示が示されている」ことについて、「当てはまる・まあまあ当てはまる」が 28 名(91%)であり、多くの生徒が授業の目標を意識している。「授業がわかったと感じる機会」については、「当てはまる・まあまあ当てはまる」は、26 名(84%)であるが、「学ぶ楽しさ」について、「当てはまる・まあまあ当てはまる」が 17 名(65%)である。わかっているが、学ぶ楽しさにはつながっていないと考える。「振り返る場面」について 23 名(75%)のため、振り返りの意識を高める必要がある。

成果と課題

成果

・宿題の取組により、学習習慣が身に付いてきている。
・定期考査や小テストなどを振り返り、少しずつ学習方法を確立できてきている。
・補習授業を実施し、課題に対する意識を高めることができた。

課題

・「学ぶ楽しさ」や「できた」が実感でき、学習意欲を高められるような授業展開。
・既習事項を踏まえた基礎的・基本的な学習の定着と学習方法の確立。
・振り返りシートをさらに発展させ、単元ごとのまとまりを通して、自らを振り返り、自己の学習を調整できるようにする。

授業改善推進プラン　　成果と課題

教科（　　数　学　　）　　学年（　　２学年　　）

目指す授業

数学の楽しさやよさを実感できる授業

授業・アンケート等の課題分析

【質問調査の分析】

「学ぶ楽しさを感じる」ことについて、「当てはまる・まあまあ当てはまる」が 17 名(90%)であり、7 月の結果と比較して約 10%増加している。「目標の提示が示されている」ことについて、「当てはまる・まあまあ当てはまる」が 19 名(100%)であり、多くの生徒が授業の目標を意識している。「板書や資料のわかりやすさ」や「授業がわかったと感じる機会」については、18 名(95%)の生徒が肯定的な回答をしている。特に、「板書や資料のわかりやすさ」については、「当てはまる」が 7 月より 6 名増加。また、「授業がわかったと感じる機会」についても肯定的な回答に変容したと思われる。

成果と課題

成果

・数学の学ぶ楽しさを実感し、学習意欲を高めることができた。
・授業や小テスト、補習などを通して、学習の成果が表われてきており、達成感がもてるようになった。
・振り返りシートを活用して、単元ごとに学習の振り返りを実施し、自己を振り返ることができた。

課題

・課題解決に向けて、主体的・協働的に取り組む場面を多く設定する。
・学習を振り返る時間を十分にとれるようにする。
・振り返りシートをさらに発展させ、単元ごとのまとまりを通して、自らを振り返り、自己の学習を調整できるようにする。

授業改善推進プラン　　成果と課題

教科（　数　学　）　学年（　3学年　）

目指す授業

数学の楽しさやよさを実感できる授業

授業・アンケート等の課題分析

【質問調査の分析】

・「板書や資料のわかりやすさ」や「授業がわかったと感じる機会」については、「当てはまる・まあまあ当てはまる」が 10 名(90%)であり、多くの生徒が授業のわかりやすさを感じている。

・「自分の考えを書いたり、発表する機会」と「振り返る場面」については、「当てはまる・まあまあ当てはまる」がいずれも 7 名(64%)であり、主体的な解決のみになっていたり、自らの学習や学習内容の振り返りが十分でなかったりと感じている。

成果と課題

成果

・教材・教具の工夫により、学習の成果を発揮でき、達成感をもてるようになった。

・学ぶ楽しさを実感し、学習意欲を高めることができた。

・振り返りシートを活用して、単元ごとに学習の振り返りを実施できた。

課題

・課題解決に向けて、主体的・協働的に取り組めるような授業展開をする。

・自分の考えを深めたり、他者の考えを共有したりできる機会を多く設定する。

・振り返りシートをさらに発展させ、単元ごとのまとまりを通して、自らを振り返り、自己の学習を調整できるようにする。